

委員会レポート

Committee reports

各常任委員会に付託された案件について、審査した内容と結果を掲載しています。

総務環境常任委員会

◎前島 広紀 ○平原 志保 新橋 実 常盤 信一 岡村 一二三
池田 守 今吉 歳晴 宮内 博 ◎委員長 ○副委員長

●審査した議案のうち主なものを掲載しています。

議案 第45号	財産の取得について（救助工作車 1台）	………	全会一致で可決
議案 第46号	財産の取得について（高規格救急自動車 1台）	………	全会一致で可決

問 これまでの使用年数と走行距離はどの程度か。
答 救助工作車は、平成13年12月に購入し、15年が経過している。走行距離は、6月1日現在で3万7310kmである。高規格救急自動車は、平成19年12月に購入し、9年が経過している。走行距離は、6月1日現在で17



高規格救急自動車 (更新と同型)

問 救助工作車について、最新鋭の機能を装備しているとのことだが、どのような点が変わったのか。
答 前方にあるウインチは、5トンまで引き上げ

問 救助工作車について、走行距離が3万7310kmということであるが、何回ぐらい出動しているのか。
答 平成28年度の出動回数は85件である。これは、中央署に配備してある工作車と合わせての件数である。

財産の取得について
議案第45号は、霧島市消防局溝辺分遣所に配備している救助工作車の更新分。指名競争入札により、高規格救急自動車1台を鹿児島トヨタ自動車株式会社単人店から2700万円で購入し、取得しようとするものであるとの説明。
議案第46号は、霧島市消防局溝辺分遣所に配備している高規格救急自動車の更新分。指名競争入札により、高規格救急自動車1台を鹿児島トヨタ自動車株式会社単人店から9795万6千円で購入しようとするもの。

問 このような車両の耐用年数はどれくらいを考慮して、更新を計画しているのか。
答 車両の更新基準を平成27年1月に改正した。救助工作車については、走行距離は伸びていないが、搭載されているウインチやクレーン、照明などの使用頻度が高いため、新規購入後15年を経過したものを更新することとしている。
高規格救急自動車については、15万km以上走行で、車検の年度に併せて更新することとしている。

問 現在の車は、どのような方法で処分するのか。
答 緊急自動車をテロ行為に使われる恐れがあることから、回転灯やサイレンをはずし、さらに車両表示を全部消さなければならぬ。民間のオークションへの出品も検討したが、再塗装の費用などがかかることから、鉄くずとして売却する方法で処分する。
また、高規格救急自動車については、一回出動すると帰り着くまでエンジンがついたまま使用するため、エンジンやラジエーターの部品などがかなり傷んでいる。引き取る業者がいなかったためこれも鉄くずで処分することにした。

問 救助工作車について、走行距離が3万7310kmということであるが、何回ぐらい出動しているのか。
答 平成28年度の出動回数は85件である。これは、中央署に配備してある工作車と合わせての件数である。



救助工作車

平成29年度一般会計補正予算 第1号 2億7925万8千円を追加計上 予算総額は、563億925万8千円に

今回の補正予算は、国県等と協議を進めていた事業等の補助採択の見込みが立ったことなどに伴う事業費の計上をはじめ、本市の魅力を増進するためにPRするための新たな観光拠点として整備を進めている「日当山観光施設」に関連する経費や、多方面にわたって、子育て環境の充実、増強を図るために要する経費などを計上するものです。

説明がありました。
保育所等整備事業について
問 国分西保育園の増築により定員は何名増えるのか。
答 現在の90名定員から20名増の110名となる予定である。
林業総務管理事務事業について
問 有害鳥獣に関する返納額、93万7千円は、何名分か。
答 虚偽の報告分の29名と事務手続き上の手違いの1名、合計で30名分である。
明治維新150周年記念事業について
問 写真コンテストの賞品代、コンテスト用衣装代とあるが、どのようなことか。



改修予定のトイレ

城山公園の改修事業について
問 トイレ改修は、現在汲み取りであるが、改修後はどうなるのか。
答 当初は合併処理浄化槽で考えていたが、放流先がないため簡易水洗で整備する予定である。

今回の一般会計予算の主な事業

○保育所等整備事業	1億6,714万円
（仮称）国分西認定こども園の施設増改築に対する補助	
○林業総務管理事務事業	93万円
有害鳥獣捕獲報償費支払いについて交付金の自主返納分	
○明治維新150周年記念事業	200万円
○市内各種観光施設維持管理総務事業	7,252万円
日当山観光施設等建設工事、霧島温泉市場空調設備改修工事ほか	
○公園改修事業	1,000万円
城山公園の研修センター及びパターゴルフ場横のトイレ改修	
○小中学校要保護及び準要保護生徒就学援助事業	833万円

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

前年度繰上充用金	4億9,250万円
平成28年度霧島市国民健康保険特別会計の歳入が歳出に対して不足する見込みとなったため	

要保護及び準要保護児童就学援助事業について
問 就学援助の単価の改正とあるが、実質の人数はどうなのか。
答 新入学学用品費となるので、小学1年生と中学1年生が対象となる。現在判定作業中で、人数はわからない。予算的には小学1年生を170人、中学1年生を206人と見込んでいる。

議案第48号、平成29年度霧島市水道事業会計補正予算（第1号）

平成29年7月から実施計画していた水道事業窓口業務等包括的委託について、委託業者の選定に至らず実施を見送ったことから、7月以降も現行体制で業務を行う必要が生じた。そのため、窓口業務等包括的委託料として当初予算に計上していた委託料を減額し、当該業務の実施を見込み減額していた人件費等の費用を新たに計上するもの。収益的支出を1364万7千円減額して、水道事業費用の総額を14億3619万6千円に、簡易水道事業費用を990万6千円増額して、簡易水道事業の総額を5億2038万5千円とする。また、職員給与費の増額に伴い、3673万1千円増額し、議会の議決を経なければ流用できない経費を3億511万8千円とするもの。